

入場料  
＜事前申込不要＞

第36回

# 民俗芸能のつどい

令和6年  
2月10日（土）

13時開場／13時30分開演

日立システムズホール仙台  
シアターホール  
（仙台市青年文化センター）

仙台市営地下鉄南北線  
「旭ヶ丘」駅下車すぐ

※車イス用の席に限りがありますので  
車イスにてお越しになる際は、あらかじめ  
文化財課にお問い合わせください。

◆出 演

泉 区 大沢の田植踊

宮城県指定無形民俗文化財

泉 区 福岡の鹿踊・剣舞

宮城県指定無形民俗文化財

太白区

秋保の田植踊

（湯元の田植踊）

ユネスコ無形文化遺産

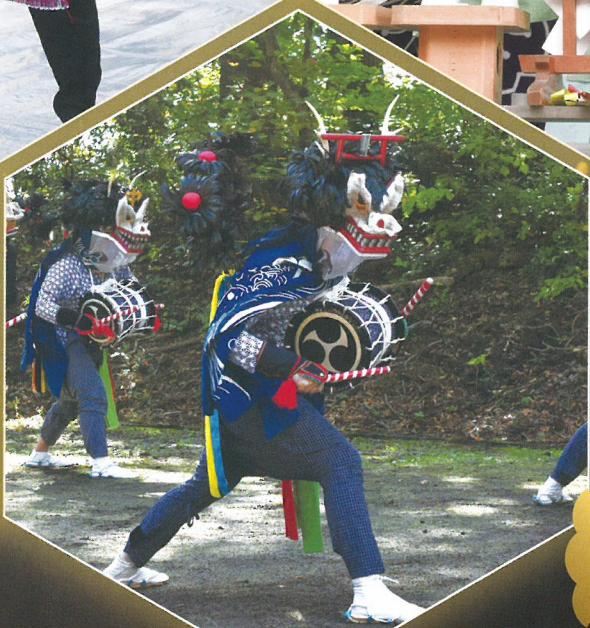
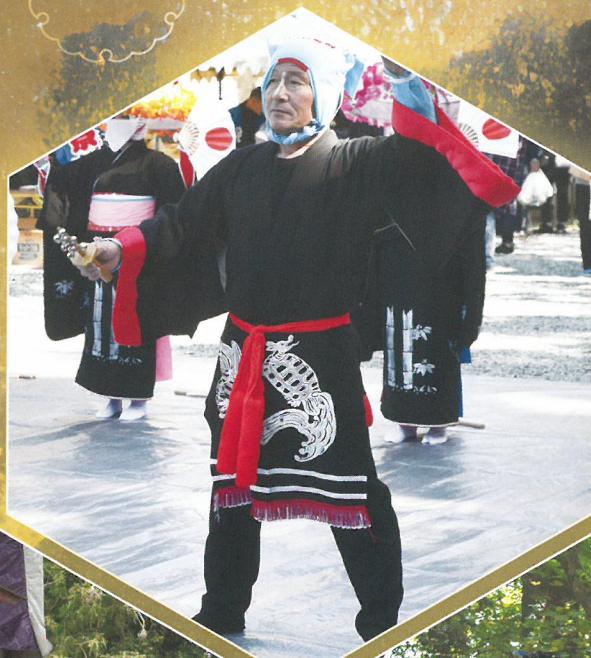
国指定重要無形民俗文化財

◆ゲスト

塩竈市

塩竈神樂  
しおがまかぐら

塩竈市指定無形民俗文化財



主 催 / 仙台市教育委員会 文化財課 TEL.022-214-8892  
助 成 / 一般財団法人 地域創造

# 第36回 民俗芸能のつどい

「民俗芸能のつどい」は、各地で大切に伝えられてきた民俗芸能を広く一般に公開することにより、無形民俗文化財の保存・伝承と、公開を契機とした地域振興を目的に、毎年開催されてきました。今年度は、仙台市内外より魅力あふれる民俗芸能4団体がつどい、日頃の伝承活動の成果をご披露くださいます。

## ◆ 出演団体



### 仙台市泉区 大沢田植踊保存会 (宮城県指定無形民俗文化財)

旧七北田村大沢で受け継がれてきた田植踊で、華美さを抑え、しっとりと落ち着いた踊りが特徴的です。装束の背紋や裾模様は、二代藩主・伊達忠宗に称賛された際に使用を許されたものと伝わります。

### 福岡の鹿踊・剣舞保存会 (宮城県指定無形民俗文化財)

旧根白石村福岡では、江戸時代中期より青壯年たちが中心となって2種類の芸能をひとつの組で守り、育んできました。異形のカシラや面を被った者たちが、雄々しい所作で豊作祈願や祖靈供養として演じます。



### 仙台市太白区 湯元田植踊保存会 (ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財)

「秋保の田植踊」のひとつであり、豊作を祈る気持ちを華やかな装束と踊りであらわします。湯元地区は秋保温泉の湧き出る地区であり、かつては湯治客らの前で披露するなど、庶民の娯楽としても愛されてきました。



むつのくにいちのみや  
陸奥国一之宮である鹽竈神社に奉納される里神楽です。宮城県南に広く分布する「十二座神楽」と、大きな獅子頭をいただく「太神楽」の両方の要素を備え、儀礼的な厳かな舞と、親しみやすい朗らかな舞が伝わります。

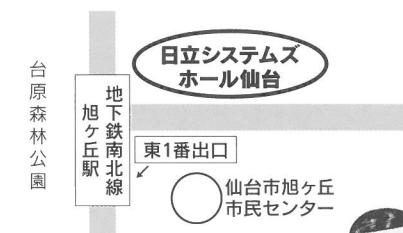
## 会場 案内 日立システムズホール仙台 シアターホール (仙台市青年文化センター)

仙台駅から市営地下鉄南北線・泉中央方面行き10分、「旭ヶ丘」駅下車、東1番出口より徒歩3分

住所:宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 電話:022-276-2110

※駐車場は台数に限りがあります(有料)。ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

※車イスでお越しになる際は、あらかじめ文化財課にお問い合わせください。



このチラシは雑紙としてリサイクルできます。

